

令和6年度
臼井中学校
第3学年進路だより

学励進

令和6年9月25日
第38号

文責:大越 秀行

「不可能の反対語は挑戦」

「実力テスト2回目を終えて」から

先週、9月20日（金）に第2回の実力テストがありました。夏休みでの努力、発揮できましたか。改めて定期テストと実力テストの目的を考えてみましょう。



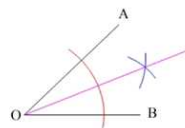
定期テストは学期ごとの成績評価や学習状況を把握するために行われるテストであり
⇒教科ごとの範囲が詳細に指示され、現在の教科書やノートを参考にして解答します。

実力テストは学期ごとの成績評価には関係なく、学習の総合力や応用力を確認するため
に行われるテストであり、教科ごとの範囲があまり指示されず、これまでの教科書やノート
を参考にしながら、各自の問題集などを利用して解答します。

以上のように、定期テストの勉強も大変ですが、それでも実力テストの範囲と比べると、とても狭く感じます。定期テストは「現在までに習った内容」だけが出題されるからです。それに比べて実力テストは、出題範囲が明確ではありません。これはつまり、『今まで習ったこと全て』が出題されるということです。具体的には、今回の数学科では【角の二等分線】の考えを使って解答していく問題が出題されました。解決できましたか。作図できましたでしょうか。3年生に進級してから本格的に受験生としての学習が始まり、夏休みで総まとめを行なったことと思います。しかし全てをやり尽くすことはなかなか難しいこともあります。そこで実力テストを行うことで自分のやり切れていない部分が明らかになります。ここが実力テストをやる目的になります。

【基本の作図】

- ① 2点が決まれば、直線がかけられる。⇒点の集まりで直線になります。
- ② 2点から等しい距離にある点の集まりは⇒垂直二等分線になります。
- ③ 2直線から等しい距離にある点の集まりは⇒角の二等分線になります。



上の内容は、1年次での既習事項です。テストの集計が出てくる前にやれることは、「できなかったところをできるようにすること」です。やるべきことが目の前にあるなら、早くそれに飛び込むことが大事になります。2年生の時の授業で話した禅の教で「苦しみから抜け出すには早く苦しみに飛び込むことだ」をみなさんに伝えました。少し面倒だと思っても、今、飛び込んでしまえば、早くこの苦労がなくなるということです。先送りしたい、怠けたいと思うのは人間の本性でしょう。もちろん、先送りして、やらなくてすめば、こんなよいことはありません。しかし多くのことはいつかやらなくてはならないことです。やらない間はものごとがうまくゆかないことが多いのです。もしそうなら、早く大変なことをやってみましょう。そうすれば苦しみも終わりが来て、早く楽になれるのです。

高校説明会（見学会）・体験入学などの案内

□ 通信制高校合同相談会（株式；学びリンク）

日時・場所 10/14(月祝) 千葉ペリエ

対象 生徒、保護者

内容 各学校ブースを開設し、学校説明並びに個別で相談実施します。

申込締切・方法 右QRコードから各自でお申し込みください。

※各会場入場時間 ①10:30 ②12:00 ③13:30

